

### 老人保健一口メモ

老人医療受給者で、医療費が高額になった場合、高額医療費や食事代の負担が軽減される制度があります。役場町民課へご相談ください。

#### 高額医療費

	自己負担限度額(月額)	
	外来の限度額 (個人ごとに計算)	入院及び世帯ごとの限度額
一定以上所得者	40,200円	72,300円 + $\left[ \frac{\text{実際にかかった医療費}}{(40,200円)} \times 1\% \right]$ (361,500円)
一般	12,000円	40,200円
低所得	8,000円	24,600円 15,000円

入院時の食事代や差額ベッド代は対象となりません。月単位の計算となります。一定以上所得者が、12ヶ月間に4回以上高額医療費の支給を受ける場合は、4回目から限度額が40,200円に引き下げられます。

#### 入院時食事代

入院時食事療養費の自己負担 (1日あたり)		
一定以上所得者及び一般		780円
低所得	90日までの入院	650円
	90日を超える入院 (過去12か月の入院日数)	500円
低所得		300円

一定以上所得者...各種控除後の課税所得が年額124万円以上、かつ年収が夫婦2人世帯で637万円以上の人  
低所得...世帯主及び世帯全員が住民税非課税の人  
低所得...世帯主及び世帯全員が住民税非課税かつ各種所得等から必要経費を差し引いた所得が0円になる世帯に所属する人

町民課 2112

ちが、保険税として負担して支えているからです。  
**病院渡り鳥？**  
一つの病気で、何カ所も病院を渡り歩いてしまう方はいませんか。このような「重複受診」では、どの病院でも同じような検査が行われるため、ほとんどの場合が同じような治療法や薬が処方されます。このような「重複受診」を繰り返すと、医療費の増加に拍子がかかります。

車をかけるばかりでなく、多種多量の薬を服用することで、健康を害することもあり、病気を治すどころか、体にとって危険な場合もあります。自分が信頼できる「かかりつけ医」をきめて、安心して病院にかかりましょう。  
**医療費節約のポイント**  
「チリも積もれば山となる」ということわざがありますが、一人ひとりの心がけでちょっとした工夫でも医療費が節約でき

れば、町全体ではかなりの額が節約できます。以下のポイントを、もう一度見直して医療費の節約にご協力をお願いします。  
基本は健康づくりです。普段からバランスのとれた食事や十分な休養・適度な運動を行い、健康を増進して発病を防ぎましょう。  
通院が日課や楽しみになっていますか。  
通院の理由にもよりますが、同じ月内に何度も通院すると、その都度再診料が加算されま

す。過剰な通院はやめましょう。  
医療費が2倍、3倍になる受診をしていませんか。  
病院を変えると、検査・処置・投薬などを最初からやり直すため、無駄な医療費を増やします。治療に対する不安や疑問があるときは、医師から説明を受けて納得して受診しましょう。  
時間外は割高なのを知っていますか。  
深夜・休日・時間外に受診すると大幅な割増料金がかか

ります。やむを得ない場合を除き時間内に受診しましょう。  
薬や注射をねだっていないか。  
日本人は薬に頼る傾向が強いです。日本では薬に頼る傾向が強いといわれていますが、薬さえ飲めば治るといふ安易な考えはやめ、お医者さんの指示どおりに正しく服用しましょう。  
健康診断を定期的に受けていますか。  
体の調子がいつもと違うと思ったら早めに受診し、早く直しましょう。また、病気の早期発見のため健康診断は定期的に受けましょう。

「予防」に重点を置き、生きがいのある毎日を

病気になってしまったら病院に通い治療することは当然のことですが、普段から気軽に相談できる「かかりつけ医」を持ち、「治療」よりも病気にならないよう「予防」に努めることが大事ではないでしょうか。お医者さんと上手につき合って、明るく楽しく、そして元気に長生きしましょう。

老人保健だより

# こんなに支払う

## 老人医療費

1年間で10億4,000万円



元気で毎日生活を送れるように(ふれあいスポーツ祭)

町が平成14年度に老人医療費71歳以上及び一定の障害を持つ方は65歳以上の方の医療費として医療機関等に支払った金額は、10億4,000万円です。現在の高齢化社会を考えると、今後も老人医療費は増えていくことが予想されます。日頃から自分の健康に関心を持ち、病气予防や健康づくりに取り組み、医療費を有効に使いましょう。

### 1人当たりの老人医療費は67万円

国全体の医療費を見ると、平成13年度の国民医療費は3兆3,000億円になっており、そのうち老人医療費は、10兆7,000億円で総医療費の約3分の1を占めております。

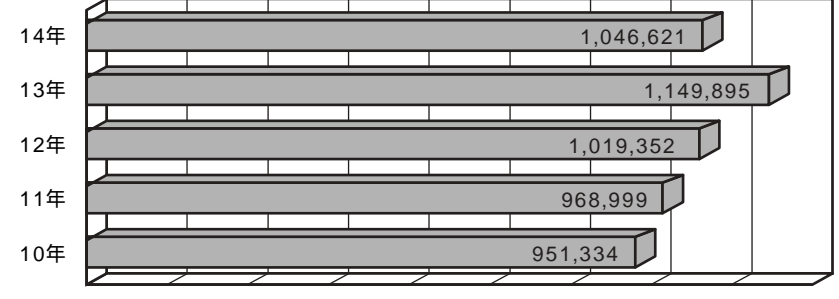
町の平成14年度一人当たりの老人医療費は67万8,000円で県内でも26番目と高い状況にあります。

老人医療費は、年々高額化する傾向にありますが、その要因としては、人口構造の高齢化、生活習慣病など慢性疾患患者の増加

老人受給者の推移(年間平均受給者数)



老人医療費の推移



者の増加  
医療の進歩・高度化による費用の高額化  
お医者さんのかかり方病院のかけもち等)などがあげられます。  
**皆さんの医療費を若い世代が支えています**  
老人保健でお医者さんにか